

# やる気発生装置

高校							
桃山	京都先端附	洛北	京都工学院	紫野	堀川	鳴沂	北稜
11/29~	12/2~	12/2~	12/2~	12/3~	12/3~	12/3~	12/3~
2学期期末考査	後期第2回テスト	12月考査	2学期期末考査	後期中間考査	後期中間考査	2学期期末考査	2学期期末考査
あと1日	あと4日	あと4日	あと4日	あと5日	あと5日	あと5日	あと5日

## 京都聖カタリナ高等学校

JR線に乗って保津川の峡谷を渡り亀岡から園部へ、園部駅で降りて丘を一つ越えたところにある京都聖カタリナ高校。カトリック校らしい白く清楚な建物が印象的な学校です。例年、少し秋が深まって、丹波の朝霧が美しい時期に説明会と学校見学を企画してくださり、秋の遠足みたいな感じで僕は楽しみにしていたのですが、今年の説明会は京都市内でしたいという案内をいただき、ちょっと残念な思い半分、スケジュール的には助かったなという思い半分で、行って参りました。

看護科と普通科を持ち、看護科は3年間の高校課程のあと、さらに2年の専攻科課程をへて国家試験を受験し、20歳で看護師として現場で働くことができます。今の日本の制度上で、看護師になる最短ルートとなります。校外での説明会ということで看護の専門教科担当の先生は出席されておらず、「ポスターを貼っているので雰囲気を見て下さい」とのことだったのでポスターをじっくり見ていると、次に卒業生の方の動画が放映されました。4年前に看護科を卒業されて、今は洛西シミズ病院の一般病棟にて勤務されているそうです。先生、友達みんなの顔がわかる小さな学校のなかで、同じ道をめざす友達と苦楽をともにし、戴帽式で看護にたずさわる緊張と実感を新たにしたこと、実習先の患者さんの笑顔に励まされたこと、さまざまな知識や技術を身につけられたことなどを熱く語る姿に、改めてこの仕事の尊さを感じた次第です。

最短で看護師になれるメリットがあるものの、15歳で看護師をめざす進路を決め専門の勉強を始めるのはやはり覚悟がいるもので、生徒募集は苦戦しているのが現実のようです。地域的にも不利は否めず、目と鼻の先にある公立の伝統校・園部高校も慢性的な定員割れですので、その厳しさは察するに余りあります。そういう少人数で学べる環境こそ、生涯にわたる宝物を得られるチャンス、ぜひ応援したいところです。来年はまた見学に伺いたいなという思いで帰路につきました。



今年は学校まで行けていないので、昨年の写真です。緑に囲まれ、マリア様の像に見守られた、白く清楚な校舎です。



新校長の後藤直樹先生。恵まれた少人数の環境で、安心安全の学校であることを強調されました。

### 当面の教室予定

**11/28(木)~11/29(金)**

16:00~22:00

**11/30(土)**

10:00~12:00

16:00~22:00

**12/1(日)**

10:00~12:00

16:00~21:00

※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させていただきます。

※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。

明日11/29(金)のテスト

学校/学年	教科
桃山 1	GS自然/論表I